



社協通信

つくば

2023 8月号 No.116

豊里圏域版



発行 | 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

つくば市社協

検索

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

まつりつくば 2023

高齢者・障害者・子どもたち みんなが主役

ふれあい広場も開催!

ふれあい広場は中央公園（センター広場北側）が会場です!



▲子ども向けの企画も盛りだくさん!



▲広場内には20以上の団体がブースを設置



▲様々な物品販売も行います



▲17時からはミニコンサートを実施

今年はずいぶん、「まつりつくば」が開催されることとなりました。実に、4年ぶりの開催となります。この「まつりつくば」は、パレードやステージ、アートタウンなど複数の部門で構成されていますが、その一つとなる「ふれあい広場」を担当しているのが、つくば市社会福祉協議会となります。

ふれあい広場は、福祉関係団体やボランティア団体が実施する様々な企画やバザーを通して日頃の活動を来場者に知っていただき、福祉への関心や理解を深めてもらうことを目的に開催しています。合言葉は「みんな生き生き」。高齢者や障害者、子どもたちみんなが主役となり、夏の日差しに負けない笑顔でそれぞれのブースを運営しています。

団体等による出店のほか、今回は子どもから大人まで楽しめる企画を用意（下記参照）。今年の夏は、「つくば」ならではのお祭りを思う存分満喫してください!

8月 26日 土 12:00-19:00

【12:00-16:00】

- 輪投げ体験
- モルック体験
- ヨーヨー釣り



【17:00-18:00】

ミニコンサート

- THE EMERALDAS (17:00-)
- オカリナ レリーサ (17:30-)

8月 27日 日 10:00-19:00

【11:00】

おもしろ理科先生 材料代 150円
「スーパージャンボなシャボン玉を作ろう」

【14:00】

おもちゃドクターの工作教室 材料代 100円
「スーパーボールを使ってロケットを作ろう!!
& ペットボトルを使って鉛筆立てを作ろう!!」

【17:00-18:00】

ミニコンサート

- 世界音楽の旅つくば発 (17:00-)
- 筑波研究学園吹奏楽団 (17:30-)



社協からのお知らせ

Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和5年4月16日～令和5年6月30日 (順不同・敬称略)

旧荻崎町職員懇談会	8,356 円
斉藤 宏行	3,000 円
匿名 2 件	16,000 円

- 社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付(オンライン決済)を随時受け付けています。手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。

つくば市社協 寄付 検索

【問合せ】総務財務係 TEL 029-879-5500



募集 「音訳奉仕員養成講座」受講生

ボランティア活動や視覚に障害のある方への理解を深め、文字などの情報を音声に換えて提供する「音訳」の技術を学びます。

【日 時】9月7・21日、10月5・19日、11月2・9日、12月7・21日、
2024年1月11日、2月1日
すべて(木) 10:00～12:00(全10回)

【場 所】つくば市役所 会議室(研究学園1-1-1)

【対 象】市内在住の方

【定 員】15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】無料

【申込方法】8月15日(火)までに受講申込書を事務局へ郵送
(消印有効)または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



求人 社協で働きませんか?

<荻崎地域包括支援センター>

保健師または経験のある看護師(1名)

【応募要件】下記いずれかの資格・普通自動車運転免許を有する方

- 保健師
- 地域ケア、地域保健等に関する経験を有し、かつ高齢者に関する公衆衛生業務経験を1年以上有する看護師

【業務内容】高齢者に関する相談業務、介護予防支援等のセンター業務

【勤 務 日】月～金曜日 8:30～17:15(休憩時間含む)
※土日休み

【勤務場所】荻崎地域包括支援センター
(つくば市下岩崎2068 荻崎老人福祉センター隣)

【給与・手当等】本会規定による

【申込方法】市販の履歴書に必要事項を記入し、資格証明書(写)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込・問合せ】荻崎地域包括支援センター
TEL 029-886-9500



<訪問介護事業所(ホームヘルプサービス)>

常勤ホームヘルパー(1名)

【応募要件】下記いずれかの資格・普通自動車運転免許を有する方

- 看護師・准看護師 ●介護福祉士 ●介護福祉士実務者研修修了者 ●介護職員基礎研修修了者 ●介護職員初任者研修修了者 ●訪問介護員(ホームヘルパー)1級または2級課程修了者

【業務内容】介護保険法及び障害者総合支援法におけるホームヘルプサービス

【勤 務 日】月～金曜日 8:30～17:15(休憩時間含む)
※サービス提供の都合により、土曜日・祝日の勤務、時差出勤、時間外勤務あり

【勤務場所】つくば市社会福祉協議会 本部(筑穂1-10-4)

【給与・手当等】本会規定による

【申込方法】市販の履歴書に必要事項を記入し、資格証明書(写)と併せて下記申込先へ持参または郵送

【申込・問合せ】在宅福祉係
TEL 029-879-5923



この他に、登録ホームヘルパーも随時募集しています。
詳細は、お問い合わせください。

募集 「パソコン要約筆記奉仕員養成講座」受講生

聴覚障害者に文字を伝える技術を学び、情報伝達サポートのボランティアをしてみませんか。

【日 時】9月14日～11月16日 毎週(木) 9:30～12:30(全10回)
※現場実習1回あり

【場 所】春日交流センター2階 大会議室(春日2-36-1)
※11月2日のみボランティアセンター(筑穂1-10-4)

【対 象】市内在住のパソコンの文字入力に慣れている方で、ノートパソコン(Windows10以上)を持参できる方
※持参できない方は応相談

【定 員】15人(申込多数の場合は抽選)

【受講料】4,000円(テキスト代)

【申込方法】8月22日(火)までに受講申込書を事務局へ郵送
(消印有効)または直接持参

※受講申込書はつくば市社協ホームページに掲載

【申込・問合せ】ボランティアセンター TEL 029-879-5898



お知らせ 「地域歳末助けあい募金助成」の申請受付が9月から始まります

歳末たすけあい運動の一環として実施する「地域歳末助けあい募金助成」。下記助成事業の申請受付が9月から始まります。

対 象	内 容	申請受付
福祉関係団体等	年末年始の時期に実施する地域の助けあい活動への助成	9/1(金)～9/29(金)
支援を必要とする世帯	歳末見舞金の配分	10/2(月)～10/31(火)

詳細は、**広報つくば9月号**をご覧ください。また、**つくば市社協ホームページ**(8月下旬掲載予定)をご覧ください。

【問合せ】地域福祉係 TEL 029-879-5500

- ◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点訳版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

ご存知ですか？「成年後見制度」

認知症や知的障害、精神障害などの理由で能力が不十分な人は、不動産や預貯金などの財産管理や、介護、福祉サービスを利用するための手続きや契約などを結んだりすることが難しい場合があります。また、自分に不利益な場合でも、判断できずに契約を結んでしまうなど、悪質商法の被害や詐欺に遭う恐れもあります。

このような判断能力の不十分な人を保護し、支援するのが「成年後見制度」です。大きく分けると、任意後見制度と法定後見制度の2つがあります。



成年後見制度

対処する

法定後見制度

(本人の判断能力がすでに不十分)

後見

本人の判断能力が欠けているのが通常の状態、普段の買物なども難しい。

保佐

本人の判断能力が著しく不十分で、大切な財産の管理などが難しい。

補助

本人の判断能力が不十分で、大切な財産の管理が不安。

備える

任意後見制度

(本人がまだしっかりしている)

判断能力が十分なうちに、将来判断能力が低下した時に備えて、あらかじめ「誰」に「何」を頼むのか決めておく制度。

社会福祉協議会は法人後見を行っています

親族など身近な支援者がいない方の中には、地域で生活することが徐々に難しくなる方がいらっしゃいます。判断能力が不十分になると、そのことが一層顕著になり、結果、衛生環境が悪化したり、最悪の場合、亡くなっていることの発見が遅れるなどの事態に発展してしまいます。

社会福祉協議会では、地域で発生するこのような問題を未然に防ぐために、法定後見・任意後見の受任を積極的に行っています。

「あんしん生活支援サービス」のご紹介

お元気なうちに、認知症等のため判断能力が低下して生活に支障が生じた場合に備え、定期訪問や個別サービスを行う「見守り契約」「財産管理契約」、亡くなった後のご本人の希望を実現する「死後事務委任契約」について、判断能力が低下した時に支援する「任意後見契約」とパッケージで実施しています。

サービス内容

▽見守り契約(任意後見契約と併用)

支援する人がご本人と定期的に面談や連絡を行い、ご本人の生活状況及び健康状態を把握して、任意後見の開始時期を判断します。

▽財産管理契約

自分の財産の管理や、その他生活上の事務について、具体的な管理内容を決めて委任する契約です。

▽死後事務委任契約

亡くなった後の諸手続き、葬儀、埋葬、家財の片づけなどの手続きを委任する契約です。希望により社会福祉協議会が遺言執行者になります。

【ご利用には】

まずは、つくば成年後見センターにご連絡ください。

※ご利用にあたって、医師、弁護士、司法書士、社会福祉士等の有識者からなる「法人後見受任審査会」の審査があります。

【問合せ先】

社会福祉法人つくば市社会福祉協議会

つくば成年後見センター

〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4

TEL029-879-5511 FAX029-879-5501

ささえあい・つくば



豊里圏域活動テーマ

目配り 気配り 支えあい 心豊かに なごむ里

豊里圏域だより

ふれあいサロン「森のおうち」に行ってきました！

ふれあいサロン「森のおうち」は、ゆかりの森入口にある老人福祉センターとよさとで毎月第1・3木曜日に実施しているふれあいサロンです。毎回15名くらいが集まっておしゃべりをしたり、小物づくりなどをしたりしながら楽しいひと時を過ごしています。

私が訪れた6月15日は、同じ豊里地区内のふれあいサロン「ゆいまーる」の参加者2名の方が訪れ、ご自身が経験した戦争体験についての話をしてくださいました。

一人目の方はもうすぐ90歳になる方で、小学校4年生くらいの頃につくば市内で戦争を経験したそうです。「登校の途中で空襲警報が鳴って防空壕へ逃げたり、学校に着いても兵隊さんが教室にいて勉強どころではなかった」と話を伺いました。二人目の方は東京出身で、食べ物に大変苦労されたとのことでした。着物をお米に代えた話やジャガイモなどのでんぶん料理の話を披露すると、他の参加者からも「学校にお弁当を持って行くことができなくて、昼休みに外で過ごしていた子もいたねえ」と……。現在のように物にあふれた豊かな時代を考えると、想像もつかないお話でした。当時の暮らしを聞くことができ、改めて平和の大切さを実感しました。



▲短冊の願いは世界平和！



▲会場の老人福祉センターとよさと



▲普段のサロンの様子です

コーディネーターのちょっとおじゃましま〜す

[地域訪問コーナー]

このまた

木俣シルバークラブの花壇を見てきました！

ある日、木俣シルバークラブの会長さんから「花壇を作ったから見に来てよ！」と電話が入りました。つくば市社協の生活支援コーディネーターはシルバークラブの事務局も兼ねているため、会長さん宅を訪ねました。訪問した日はあいにくの雨でしたが、その数日前に会員数名が集まり、花植えを行ったそうです。コロナ禍で集まりが減っていましたが、花壇づくりの声掛けに集まってくれて、長年培ったノウハウを基にセンス良く花を配置し、腰を屈めることが難しい人は杖を使って穴を掘ったり、それぞれができることを協力して花壇を作りあげたそうです。

雨が上がり、会長さんと一緒に見た花壇は心がとても温かくなる感じがしました。近くを通った際には、ぜひ目を留めてお楽しみください。



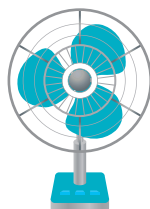
▲きれいな花壇に仕上がりました！



▲せっかくだから記念写真！(^^)

コーディネーターのつぶやき

豊里圏域の担当となり、はや半年が過ぎようとしています。まだまだ地域を回り切れていない実感が……。残暑に負けず！取材も兼ねて飛んでいきますので、ぜひお声掛けください。情報やご連絡もお待ちしております！



<4ページ担当者>

豊里圏域担当

生活支援コーディネーター 長岡

〒300-2633 つくば市遠東639

(老人福祉センターとよさと内)

TEL:029-847-0231

FAX:029-847-0233

Mail:tiki@tsukuba-sw.c.or.jp